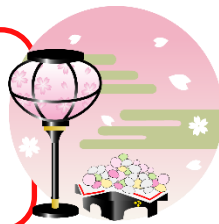


むつみだより

平成 30 年 3 月号 No.223
母子生活支援施設
仙台むつみ荘



3月の予定

ひな祭りお茶会(小学生)
カフェむつみ(お母さん方)
ひよこ組クッキング
「心と体についてのお話し」(お母さん方)
衛生点検(4回目)
ひよこ修了式
卒業進級を祝う会(小・中・高校生)詳細は
決まり次第事務室前に掲示します。

※退所：1世帯

平成 29 年度を振り返って

温かい春の訪れが待ち遠しい今日この頃。園庭の梅や桜の花達も出番を今か今かと待っているように見えます。

今年度は 19 世帯の在所でスタートし、年度中に退所した世帯が 6 世帯と、三分の一が入れ替わった事となります。それに伴い乳幼児世帯が増え学童は低学年が中心となりました。

幸いにも子供達はむつみ荘、保育園、小学校の生活に早く慣れ、生活のリズムが整ってきております。

私たち職員は入所者の皆さんが安全・安心に暮らせる環境と、自立に繋がる支援を努力した 29 年度であったと思います。

春には皆さんが新しいステージへ進む事でしょう。それぞれ目標を達成できるように頑張ってください。

施設長 長田伸一

3月。集会室にはお雛様が飾られて華やかな雰囲気です。雛飾りは毎年小学生の子ども達が見本の写真を見ながらとても丁寧に飾ってくれています。

お雛様が飾られるとすぐに、普段はなかなか集会室に来る機会の無い幼児世帯のお母さんと女の子が見に来て「うわ～きれいだね～」と歓声を上げる横で、飾ってくれた女の子のニヤニヤと少し恥ずかしそうな、それでいて得意気な表情に、一生懸命飾っていた時の姿が思い出されます。頑張って飾ったかいがありましたね♪

そして、3月は卒業・卒園・学年の修了の時期ですね。昨年4月からの一年間の子ども達は、グンと身長が伸びた子、率先してお手伝いをするようになった子、たくさんお話しをしてくれるようになった子と、それぞれにたくさんの成長を感じることができます。

新年度を迎える前に一呼吸おいて、お子さんの成長とご自身の頑張りを褒めてあげてはどうでしょうか？ 新たな気持ちで新年度を迎えられるかもしれませんよ。

子ども会

2月は節分の豆まきに始まり、バレンタインデーのクッキングやスケート教室、日頃お世話になっているボランティアさんに感謝を伝えるボランティア感謝の会など、行事が盛りだくさんでした。

豆まきでは突然登場した赤鬼に、むつみ荘の豆まき初参加の子ども達はびっくり!! 中には泣きだす子もチラホラ…。昨年経験した小学生の子ども達は余裕の表情で豆をぶつけていました。無事に赤鬼を退治した後は、小学生の年男・年女を先頭に施設内に豆をまいて回り厄払いで終了しました。

スケート教室ではほとんどの子ども達が初挑戦。インストラクターのおじさんに手を引かれながらも何度も転んだ子もいれば、ちょっと教わっただけであっという間に滑れるようになった子など様々…。ただ、どの子も感想を聞くと「楽しかった!」「もっと滑りたい!」と、とても楽しかったようです。

ボランティア感謝の会では、日頃お世話になっているボランティアさんたちをご招待!小学生みんなで合奏(ジングルベル)を披露し、しっぽ取りやジェスチャーゲームをして遊んだ後は、会食しながら1年間の思い出のスライドショーを観て、楽しい時間を過ごしました。最後は、プラ版で作ったキーホルダーをプレゼント♡ボランティアさんたちも楽しんでくれたようです。

事務室より

○もうすぐ春休み

この季節は気温の変動や、進級・入学・入園と環境の変化からくる緊張で体調を崩しやすくなります。春休み中でもたっぷり栄養を摂って規則正しい生活を心がけ健康的に過ごしましょう。

○衛生点検を行います

23日(金)14:00より衛生点検を行います。初めての方もいらっしゃるの、どんな所をどのようにきれいにすればいいのか、事前にお知らせします。普段はなかなか行き届かない換気扇やエアコンのフィルター等をきれいにして、気持ちよく生活しましょう。

